

# 福島公論

發行日毎月拾日二十日三十日  
定價 一部 五錢  
發行所 福島縣平町南町七一

酒は末廣に限る  
平町南町  
志賀 吟吾  
電話八六六番

## 創刊の辭

ふるさとのみなさん今度福島公論と銘打てる、本紙を發行するに際しまして聊か創刊の趣旨を御訴へします。漂流流轉今日迄幾多の新聞紙を擔へ或は社員となりふるさと先輩有志諸士の熱烈なる賛辭と應援によつて茲に本紙の全對責任者となり過去に於ける萬分の一なりとも、淺學非才ではありませぬ、郷土のため命限り文献せん、勇猛邁進する覺悟を保持して決然起つたので御座います、然るに現下の世相を一觀するならば政治經濟思想的の難局に直面し我國は今や何處に行くの現状態を捲起して居り放漫政策による時の政友會内閣の施政方針により八千萬同胞は極度の思想的の悪化の原動を深刻ならしめたるに對し國民大衆の怨嗟の聲堪へ難く瓦解の憂目を現出し立派なる國政改革の正義の熱血の士濱口閣下の組閣するや財政緊縮を津々浦々に迄絶叫なし根本的による經濟難局打開のため金解禁を勇敢に斷行なして彼の獨逸大統領ヒンデンブルグの施政方針の如く、且つては大正七八年當時日獨戰爭の結果破られ悲惨なる状態にあつた獨逸がその

經濟組織のよろしきを得て現在の世界に誇る復興の原動をなしつゝある如く今や現下の我國も其の過度期時代にある秋、本紙發行の誕生を迎へ飽く迄正義のため筆端火を吐く文陣に意義大く如何なる惡魔(サタン)に遭過せよとも必らず捲土重來の意氣尖鋭耐に現實社會のため遠大なる思想を保持して目的の彼岸に到達する迄大義名分の上に立つて奮闘努力する覺悟です何卒本紙を擔ふて責任ある文章労働に従事する私のため御指導と後援あらん事を切に熱望しまして筆を擱く。

## 民政同志の海水浴

去る本月拾日民政同志會發起により民政同志會一會融合的親交を深刻ならしむる意味の元に約八拾名の團体が各自自動車に分乗して四ツ倉九昌ホールを休けいし所となし余興に福引等を催し盛大なる納涼慰安をなした

## 投書募集

生活迄驚威を享ける現今弱者のため本社は決然社會正義を振かざらねばならぬ強者よりしいたげられつゝある弱者に對し徹底的に階級認識を得ざる惡徳的偽善をたぐましようする者に對し内容調査の上必ず筆誅を持つて反省を促す遠慮なく無名投書にても差支へなしごしごし投書あらん事を。

## 上水道擴張起債認可

反對せんが爲めの反對者たる

## 野崎外五名の町議

何の面目あつて三萬町民に謝罪出來得るか

謝罪出來得るか

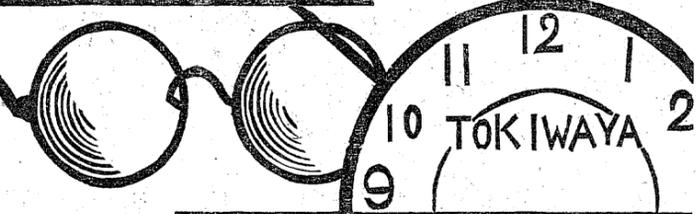
## 公論展望

四倉町民舉つて漁港促進のため努力なし日夜猛運動を續行する意氣町發展のため其の心情や郷土愛の發露として賞すべし然るに角網設置問題で野崎縣議當局之れ又某縣議の怪しげなる欺満なして認可角網を大

の時期を待つて擴張を爲すこと一であつた處が最後の聲明書に依ると未だ一回も言つて居なかつた金解禁後、は物價低落を必然とするものなれば金解禁後行后に於て工事施行するものこそはセメントは一樽三圓五十錢、鐵管は一噸八十圓に低落するものと見込たること一杯、とを言つて識者を嗤はせ更らに彼等は吾々の目的が達しに經濟上町議政上に貢献し

専門眼科醫師擔任 無料檢眼券 御利用下さい

**無料檢眼**



時計部 萬点味正確アリ信用 眼鏡の……本位様御

常盤屋時計店 電三三九

敷網と化した烈火の如く憤慨なした知事野崎と言ふ縣議の奴とはそのため四倉漁港促進滯滞して居ると町民をうと噂迄立ち某町議の反對運動もあつたが熱意持て先月貯水池三尺三寸の水量三萬町民に顔向けになるか附を以つて起債認可いくら連名申譯的聲明書を出してでも降つたから僥倖だが雨でも降らなからいくら不景の天の配罪今更悲鳴を上げ

- 祝創刊
- 比佐昌平
  - 鷲清昇
  - 若松美三
  - 萩原義雄
  - 河田梅吉
  - 眞木恒
  - 前澤文太郎
  - 荒川淺次郎
  - 吉村安次郎
  - 吉田寅之輔
  - 吉田五平

奇怪なる

回春園牛乳問題

石城郡民の輿論訴ふ

豊間村の回春院に於て牛乳約を無視したるや其裏面に問題に付ては志賀國松氏とは相當奇々怪々なる事實あり小濱長太郎氏との間に種々たるやの噂高く即ち牛乳に關其供給問題に付紛争を來し係ある某は過日藝妓を身請つたりし事は地方諸新聞に於て付小濱氏に種々世に閃見せし處なるも既に結話に爲り居る關係上小濱氏局兩者間に妥協成立し八月に好意を持ち志賀氏に對し一日よりは兩者より半々宛て稍々壓迫を加へ最初は牛の供給を仰ぐ事と爲り院長合が不完全なりとて修築せしめ是れも出來上るや更に承諾の下に契約成立するに至りし處茲に突如小濱氏今度は蒸溜室が不完全なりと關係ある某縣議は〇〇長を同導し過日回春院長をばう問し八月中は小濱に供給せしめて貰ひ度しと懇願したるより同院長も志賀氏に對し誠心契約に達反し氣の毒なるも有力なる〇長と縣議よりの頼み放致し方なきに付八月中は小濱のみの牛乳を取る外無之に付承知貰ひ度しとのことなどより志賀氏も目下途方に暮れ居る次第にて尙此地方は志賀平町より鹿島村を通じ卅余名の親族其他知己比較的多濱直路を通過する約平町よに三里を隔る縣道路に對しを續けて居つた處去る七月し居り漸く不公平なる非難自動車道路權利かく得た附を以て縣會議員であるさ收受の上知らぬ顔の半地調査の結果當然一般大衆員から全部選任されるの聲に次第と聞く何故に契め卅余名により許可申請書鈴木辰三郎、野崎滿藏兩氏兵衛を決め込んで居つたとの輿論である西側に正門をになつた。

先願者の申請を却下し

野崎、鈴木縣議なるがため  
自動車道路を許可するの  
縣當局の不公平極る態度に  
批難の輿論烽火さる

縣を代辨なし縣政壇上にて縣民福利のため活動する

公論

縣會議員が普選第一次光榮ある當選を得有權者を冒瀆する利權縣議ありとせは來る來年度執行さるゝの

紅筆

普選二次縣議選舉には合法的手段に訴い我々清き一票の審判にて支配階級より彼等を蹴落すべし

第三小學校正門道路爭奪

果て西側か東側か  
一般の輿論は當然地の利は西側

水道委員

料金月廿圓を貰へ受けて居上當然の當然である、荒くも策動を開始し各派でもつたとの事であるに飽き足川町議等奔走の結果橋萬と協議會を開き對策を協議中として資格を失せしめ知工の予定に案を進めつ居し各派から案分して選任せらぬ顔をして横取りするににも係らず仄問する處にんとする町當局の意回であ

祝創刊

- 植田町 古川傳一
- 植田町 馬上守一
- 坂本龜太郎
- 常磐工業株式會社
- 片岡醫院
- 秋山材木店
- 小野保
- 太田稻城
- 安島重三郎
- 第一區校長會
- 第二區校長會
- 第三區校長會
- 第四區校長會
- 第五區校長會
- 川部村 兒玉万平
- 小名濱町 初川茂藏
- 立花雄七
- 昭和會長 菅原彌作
- カナシヨ
- 久保田醫院
- 中村醫院
- 新米旅館
- 藝妓屋組合
- 溫泉旅館組合
- 井坂千代松
- 西丸新聞店
- 長岡義守
- 片寄金作

持込擔保秘密に取計ります  
御用の方  
御申込

署中御伺

福島公論社

吉田川兵太郎

持込擔保秘密に取計ります 御用の方は本社宛 申込あれ

暑中御伺 福島公論社

吉田兵太郎

### 事業と人物

#### 彼は唯？ 眞木恒氏

階級闘争思想悪化現今辨護士風を吹かせお高く留ま天滑達動らく人格は、小名つておさまり込む専横的な小野は小名の神様として辨護士徒輩比較的の多いに敬意を表さる事も當然であるも顧みず商人肌の実に民衆を、來年度普選二次九月執的超階級立場の理想の元に行さる縣議候補として出馬に對しては親切をモットーにしても立派なる縣議員として民事行政總べてに牙とし最高點の當選の榮冠をへたる頭腦と腕に依て貫徹得るであらう。

#### 川井重之氏

最近開業した許りで内科専門で女醫川井安子女士と共に堂々と南町の中央に金持と貧乏人の階級を區別しやすい果して醫師は仁術なり叫びは必ず氏の印象を最近深刻ならしむる事である今日自己の營業に専心、親切をモットーとなし小道を捨

#### 小野普平氏

東北文化の根源地として知られ、今や小名濱商港も近づく着工され産業開發のため大いに氣を吐き將來の大都市とし縣及び東北發展の原動力である今日の發展を見今後の進展の行路リーダー者振を目的の當り一篇の人類愛となつて活動する弱者のたのめは前縣會議員小野普平氏である清世界銘酒釀造の傍水産工業株式會社の社長並に小名商事會社町會議員あゆる地方産業的方面の經濟政友會の重ん小名公友會に員千名を要する會長となり

#### 萩原義雄氏

民政黨石城部會の幹事長大木の立木も暴風一度來るや必す右と左にゆられ氏獨特の特有性たる勇氣と人類愛

#### 清野キヨ子 女史

泉村の寒村より身を起し決然把持せる女傑的理想の元に文化の尖端を踏む職業婦人として今平看護婦會を打ち幾多の立派なる職業的

#### 根本庄次平氏

日大齒科専門出の最近の優秀なる技術を収めたる新進の齒科醫として郷里である植田町警察署脇に堂々たる容

山は富士御茶は 本場小笠銘茶に限る

卸小賣元 大角茶舗

平町才樋小路 大角金藏

營業種目 燃料材木 金融仲立

平町白銀町一 合資高橋商會 電話六三二八番

代表者高橋龜松

仙臺屋 問屋關勝茂

平町長橋町

目町壹町平 店器漆屋井久和 番五〇四電

植田万次郎 植田三郎

材木商 四倉町

金成岩吉

平町田町 電話五二三番

高久病院

醫學士 高久忠 赤羽清 藥劑士 佐竹菊雄

内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

柏屋旅館 小湊宗治

如來寺 小松學俊 四倉町

菅波千之助 漁業組合長 新妻長八

飯野村 山崎吉平

廣野村 仲屋 湯元泉温木折

廣野村 仲屋 湯元泉温木折

業負請木士 郎太文澤前 路小才平

外科 内臓外科專門 花柳病科

平町六丁目橋際 木村外科醫院 電話三〇九番

專門内科一般 内科は何でも診療致します 呼吸器病ばかりではありません 平町南町六五 電七二三番

醫學士 川井重之 女醫 川上安子

平小問物化粧品組合 大黒屋 組合長

土木監督署長 小林清吉

氷アスイクスー 製 藤市 電話三五〇番

出前多前出 候仕達配速敏拘に少多前出

# 磐城セメント特約販賣店

和洋銅鐵金物問屋



## 火釜屋商店

平町五丁目 電話九番一三九番

### 特賣

たひら正宗 福島縣清酒品評會一等賞受領

花 春優等賞受領

醬油釀造元

### 山崎合名會社

電話一〇番

平新川町

### 松崎長三郎商店

電話一七二番

石城小名濱

酒銘 清世界 清水屋

各炭鑛御用達 小野晋平

電話六番

茨城縣平潟町

### 大敷網事務所

遠藤治太郎

豐間村

### 大敷網事務所

豐間濱

### 濱屋旅館

海水浴場館海岸へ約一町

### 生命保險界の王

世界的大會社

加奈陀サン生命保險會社

本社 英領加奈陀モントリヲノル市

平代理店 加藤丈夫

湯本代理店 長岡義守

契約高 五十億

資産 十一億

尤も特色あり尤も有利なる保險契約

## 貸切は

### 磐城タクシーへ

電話四五四番

平驛前

タクシーの御用命は

新しい氣持のよい

### 昭和タクシーへ

電三四三番

植田町

### 磐城無盡商會

### 石城町村長會

### 堀江工業株式會社

### 片磐城製糸株式會社

### 平町會議員一同

### 平旅館業組合

### 石城郡銀行組合

勿來町

### 重次郎

豐間消防組頭

### 遠藤總三郎

小名濱町

### 鈴木榮

助役 高木保

### 小田炭礦株式會社

### 入山探炭株式會社

### 湯本同運送合資會社

### 平運輸株式會社

### 磐城自動車學校

### 古河炭礦々業所

有限責任

### 信用組合平庶民金庫

江名町購買理事用組合利長

### 太清左工門

平三丁目

### 大黒屋商店

朝鮮炭礦 戶部光衛  
小野田炭礦  
長倉炭礦

### 不動澤礦業所

專務取締役

### 菊地德太郎

福島炭礦株式會社

浪花炭礦事務所

### 佐藤留藏

植田水力電氣會社

### 金成通

鷺村消防組頭

### 山崎登

勿來町々長

### 大平陸四郎

勿來町消防組頭

### 赤津庄兵衛

町會議員

### 小松章

酒造家

### 赤津修一

勿來町

### 小松春治

江名町

### 中之作鐵工所

杉山八尺炭

### 杉山今朝吉

雜貨荒物

### 大黒屋商店